

事業計画書

団体名： ○○法人 ○○
 担当者： ○○○○
 連絡先： TEL○○○○○○○○○ mail○○○○○○○○○

実施場所 (会場等の住所)	京都市○○町□□5番地		
事業の目標	(達成目標を具体的に記入してください) ひきこもり状態の方に対して、ひきこもりを理解したスタッフや同じ境遇の方との勉強やスポーツの機会を提供して、家族以外の方との交流を重ねることで、ひきこもりの方の社会参加の後押しをします。		
事業内容・ 支援体制	(具体的な事業(支援)内容及び職員配置の体制などを詳細に記入してください) ○団体事業と別に居場所を開催し、下記の体験・支援を随時提供する。 ①居場所 【体制開催日】 常駐職員 1 名 週 1 日補助スタッフ 1 名 毎週火・木 (10:00～15:00) 開催 開催場所は上記の通り ※スポーツ体験時は内容により場所を変更する 【支援内容】 ①学習支援 居場所に来られ、学習意欲のある学齢期のひきこもりの子に対し学習指導を行い、スタッフとの交流から、一緒に学習を行う方との交流を経て、集団生活に回帰させ復学を目指す。 ②スポーツ・野外活動支援 支援当初は、個別で行うスポーツ (ダーツ等) を体験・競争させ、徐々に集団スポーツ (卓球等) を体験させることにより、他者との交流をスムーズに行えるように支援する		
スケジュール	(事業を実施する期間などを具体的に記入してください)		
	実施期間 令和 7 年 4 月 ～ 令和 8 年 3 月		
	時 期	場 所	実施内容
	9月～3月	上記実施場所	学習支援
	9月～11月	上記実施場所及び近隣公園	ダーツ、ボルダリング、散歩 等
	10月～3月	近隣公園及び府立体育館	キャッチボール、卓球、ミニサッカー 等
参加者の募集方法及び見込み人数	・募集方法と参加人数がどれほど見込まれるのかを、その理由と併せて、具体的に記入してください。 ・ひきこもり状態の方かどうかをどの様に確認するのか、具体的に記入してください。 【募集方法】 ・当方支援中のひきこもり状態の方及び下記の連携団体で支援しているひきこもり状態の方に周知する。 【見込み人数】 ・約10名 (当方支援者 5 名、連携団体支援者約10名がおられ、その内約半数が居場所支援が適していると判断している。)		
連携している団体等	(当該事業で連携している団体等を記載してください。) ①京都市○○○協会 ②NPO法人▲▲▲ネットワーク		
当該事業以外のその他補助金等対象の類似事業	(当補助金以外に、国及び府の補助金・交付金等を活用し実施している(予定含む)事業を、事業名、内容及び補助金・交付金等の名称及び担当課(室)名を記入してください。 ・京都府基礎的就職支援事業交付金 (京都府商工観光労働部 労働雇用政策課) 若者の就職支援のため、働く上で必要な基礎的な知識などについての講習等を実施		